

PDMOVIE

REMOTE AIR 3

PD2-H1 (1 モーターモデル)

PD2-H2 (2 モーターモデル)

PD2-H3 (3 モーターモデル)

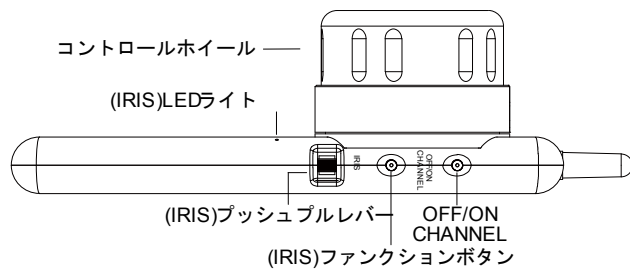
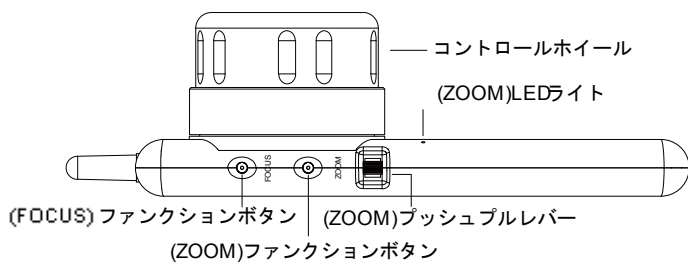
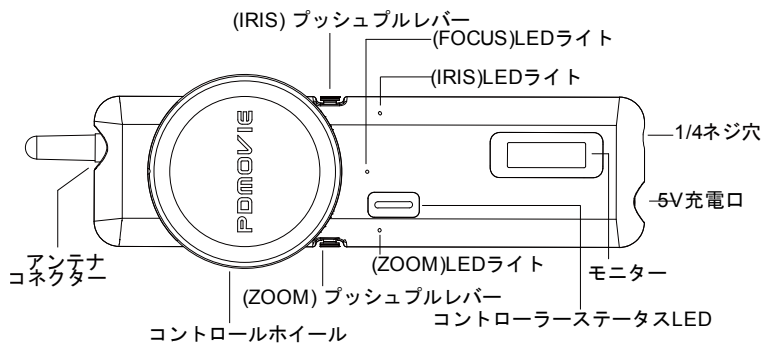
取扱説明書

REMOTE AIR 3 同梱品

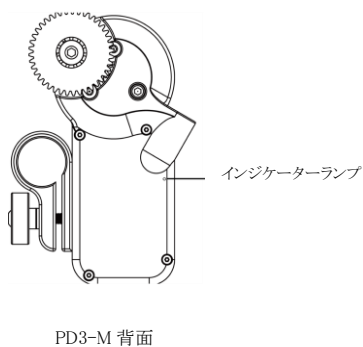
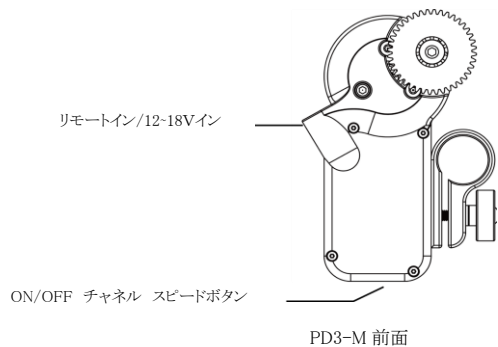
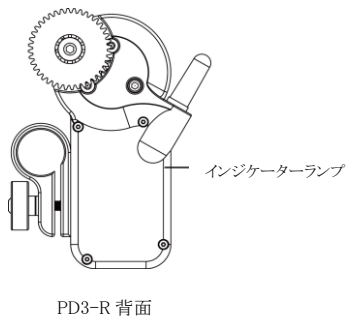
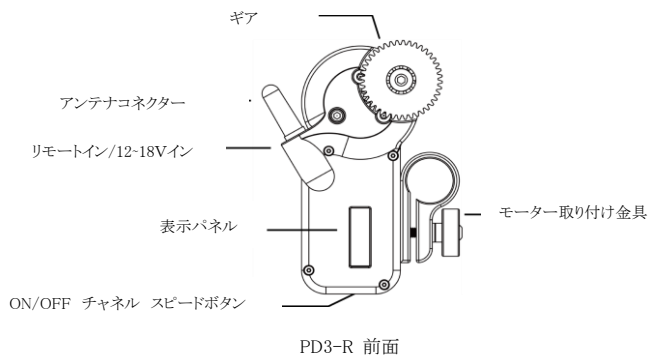
| | 品名 | PD2-H1 | PD2-H2 | PD2-H3 |
|---|----------------------|--------|--------|--------|
|  | コントローラー | 1 | 1 | 1 |
|  | スレーブ/マスターモーター(PD3-R) | 1 | 1 | 1 |
|  | スレーブモーター(PD3-M) | - | 1 | 2 |
|  | モータードライブケーブル | - | 1 | 2 |
|  | D-Tap 電源ケーブル | 1 | 1 | 1 |
|  | USB 充電ケーブル | 1 | 1 | 1 |
|  | USB 充電器 | 1 | 1 | 1 |
|  | 15mm/19mm アダプターリング | 1 | 2 | 3 |
|  | マーキングディスク | 2 | 2 | 2 |
|  | ショートアンテナ | 2 | 2 | 2 |
|  | ロングアンテナ | 2 | 2 | 2 |
|  | ストラップ | 1 | 1 | 1 |
|  | 収納ケース | 1 | 1 | 1 |

各部名称

コントローラー



モーター



モーターの取り付け

モーターは直径 19mm または 15mm のロッドに取り付けることができます。15mm のロッドに使用する場合はアダプターリングを使用してください

モーターの接続

PD2-H1（1 モーター）を使用する場合

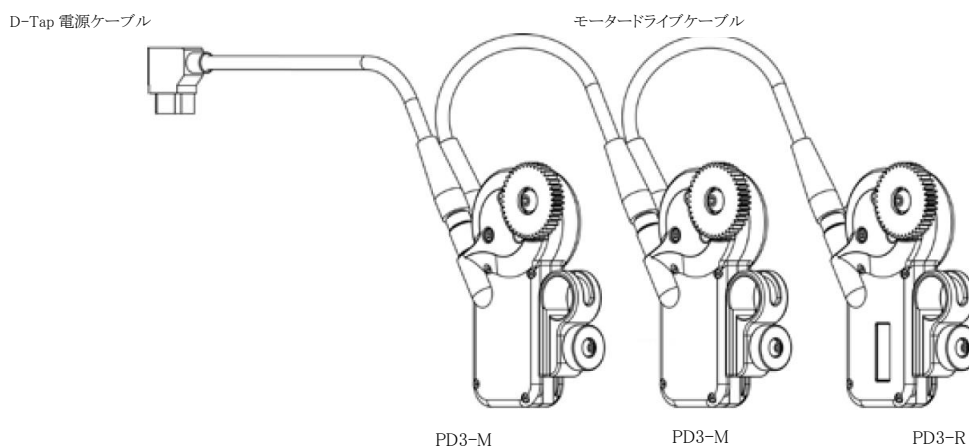
- 1)D-Tap 電源ケーブルをモーターPD3-R に直接接続してください
- 2)次に、D-Tap コネクターを V-Mount バッテリーまたは同様の D-Tap 出力電源に接続してください(D-Tap 電源は 12~18V)

PD2-H2（2 モーター）を使用する場合

- 1)PD3-R と PD3-M をモータードライブケーブルで接続してください
- 2)次に、D-Tap コネクターを V-Mount バッテリーまたは同様の D-Tap 出力電源に接続してください(D-Tap 電源は 12~18V)

PD2-H3（3 モーター）を使用する場合

- 1) PD3-R と PD3-M をモータードライブケーブルで接続してください
- 2) PD3-M と PD3-M をモータードライブケーブルで接続してください
- 3)次に、D-Tap コネクターを V-Mount バッテリーまたは同様の D-Tap 出力電源に接続してください(D-Tap 電源は 12~18V)



アンテナの取り付け

ショート・ロングアンテナ予備を含め各2本ずつ合計4本のアンテナがパッケージに入っています。コントローラー、PD3-R レシーバーモーターに取り付けてください。受信感度により長短を選択してください

電源を入れる

コントローラーの電源をオンにするには、側面の ON / OFF ボタンを押します

モニター画面が点灯するまで 3~4 秒間押し続けます。モーターの電源を入れるには、底面の ON / OFF ボタンを 3~4 秒間押し続けます。インジケータランプが点灯するまで押し続けます

チャンネル調整

コントローラーの電源を入れると、モニターが表示されます。ステータス情報には現在のチャンネルが表示されます。

コントローラーのチャンネルとPD3-R レシーバーモーターのチャンネルを一致させてください。

チャンネル番号は、モーター側は OFF / ON ボタンを1回短く押すと変わります。コントローラー側は OFF / ON ボタンを1回短く押し、チャンネル表示が点滅した状態で OFF / ON ボタンを1回短く押すと変わります。

コントローラーのディスプレイ情報

| | |
|-----------|--|
| C | 使用中の現在のチャンネルを表示し、OFF / ON ボタンを1回短く押すチャンネル番号が変更できます |
| 電波状態 | チャンネル表示の上部のアンテナアイコン表示で電波状態が確認できます |
| Bluetooth | iOS アプリとの通信が確立されているときはチャンネル表示上部にアイコンが表示されます |
| T | コントローラーのバッテリー充電残量のパーセンテージを表示します |
| R | レシーバーモーター側(モーターが接続されている電源電圧)電圧を表示します |
| FZI, XYZ | コントローラーの解像度が数値で表示されます |

REMOTE AIR アプリケーション

App Store からアプリケーションをダウンロードします (REMOTE AIR を検索する)

お使いの端末に最新バージョンの iOS と Bluetooth が有効になっていることを確認してください。モーターとコントローラーの電源が入っていることを確認してください。アプリを実行すると、アプリのメインメニュー画面が出てきます。端末が Remote Air 3 と通信が確立されていれば、コントローラーのコントロールインジケータランプが赤から緑に変わります

アプリケーション制御

アプリのメインコントロール画面には、3 つの列 (ZOOM、IRIS、FOCUS) が含まれています。これらのチャンネルをコントロールするには、画面をタップし ZOOM、IRIS、または FOCUS のタイトル行をグレーに反転させます (チャンネルをアクティブにします)。

チャンネルがアクティブなときは、それぞれの列を指でスライドさせるだけです。黒く反転(非アクティブ)させると、チャンネルはオフで、アプリ経由で制御することはできません。コントローラーでモーターを制御します。

制御方法の種類

- ①コントローラー: コントローラーを使用するには、アプリケーションを使用しないでください
- ②アプリケーションコントロール: ZOOM、IRIS、FOCUS チャンネルがアプリでグレー表示されているときはタッチスクリーンを使用し、モーターを制御することができます

キャリブレーション（レンズストローク検出）

モーターがカメラリグとしっかりと取り付けられていることを確認してください

コントローラーの「FOCUS(ZOOM,IRIS)」ボタンを長押し(3秒位)しモーターが動き出したらボタンから離します

リモートエアアプリのメインメニューにある「AUTO」ボタンを押すこともできます。PD2-H2 または PD2-H3 を使用する場合、複数モーターが同時にキャリブレーションを行います。しっかりと噛み合わせず動作させた場合はモーターの ON/OFF ボタンを1回押すことでモーターを停止することができます

レンズストロークを手動で検出する

ギアの開始終了が自動で検出できないレンズではレンズストロークを手動で設定します。

- ①ギアとレンズがしっかりと固定されていることを確認してください
- ②モーターの電源を入れます。レンズギアを回し開始位置まで移動し、ギアの動きを止めます
- ③再度レンズギアを手動回し、終了位置に移動し、ギアの動きを止めます
- ④③で回した方向とは逆方向に少しギアを動かします(その時ギアがしっかりと噛むような動きをします)

モーターのボタン機能

| ボタン | 機能 |
|--------|--|
| ON/OFF | スタートアップ: インジケータランプが点灯するまでボタンを2秒間押し続けます。 |
| チャンネル | シャットダウン: インジケータランプが消灯するまで、ボタンを4~5秒間押し続けます。 |
| スピード | モーターの回転速度の切り替えと制御チャンネルの切り替え |

モーターチャンネル切換テーブル

| ボタン操作 | コントローラー | インジケータランプの色 | 操作推奨チャンネル設定 |
|-------------|---------|-------------|-------------------|
| 2回押す ●● | R1 | 赤 | フォーカス(ホイール操作) |
| | G2 | 緑 | ズーム(プッシュプルレバー操作) |
| | B3 | 青 | アイリス(プッシュプルレバー操作) |
| 3回押す ●●● | Y4 | 黄色 | 予備 |
| | C5 | シアン | 予備 |
| | P6 | 紫 | 予備 |

※黄色、シアン、紫チャンネルは将来的な追加機能用に設けられています

インジケータランプは赤→緑→青（黄色→シアン→紫）の順に切り替わります

モーター回転速度切り替え操作

| ボタン操作 | モータースピード | LED点滅 |
|---------------|----------------------------|-------|
| 5回押す ●●●●● | 高速(高トルク) | 速い点滅 |
| | 中程度(FOCUSには中程度のトルクが推奨されます) | 遅い点滅 |
| | 遅い(トルクが小さい、ズームにはお勧めです) | 点灯 |

コントローラーのボタン説明

| ボタン | 機能 | 動作 |
|-----------------------|--------------------------|--|
| ON/OFF チャンネル | ON/OFF | 3-4 秒間ボタンを押し続けると電源が ON/OFF になります |
| | チャンネル変更 | 短く 1 回押し、チャンネル表示が点滅状態で変更します |
| FOCUS ZOOM IRIS | キャリブレーション | 3 秒間押し続けてレンズが回転を始まりましたらボタンから離してください |
| | コントロールチャンネルの変更 | 連続 2 回押します。コントロールするモーターチャンネルを変更します |
| | モーター回転方向の 切り替え | 連続 7 回押します *アプリが OFF の場合に設定可能です |
| | ストロークを手動で設定する AB ポイント | ボタンを 1 回押して A 点を設定します。ホイールもしくはプルプッシュレバーを動かして、 改めてボタンを押して B 点を設定します。 ボタンを 1 回押すと AB 点を無効にします。 *アプリが OFF の場合に設定可能です |
| ZOOM | スピードの切り替え | 連続 5 回押します。3段階でモーターの操作スピードが変更できます |
| IRIS | 操作位置の入れ替え | 連続 2 回押します。ZOOM と IRIS の操作位置を好みで変更できます |

コントローラーインジケータランプの色

| 表示色 | 赤 | 緑 | 青/紫 |
|-------|---------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| ステータス | ユニットの電源が入っている | ユニットの電源が入っている アプリ経由でデバイスと同期している | ユニットが充電中 (USB 充電ケーブルで接続している状況) |

その他

①3 種類のサイズ (0.4mm、0.5mm、0.6mm) のギアキットがオプションアクセサリであります。モーターのギアを付け替えることでギアピッチを変更することが可能です

②非常停止機能: モーターがレンズギアとしっかり噛み合っていない場合に誤って動くことがあります。その時にモーターの底にある ON / OFF ボタンを短く 1 回押ししてください。直ちに停止します

③アプリを実行すれば自動でコントローラーを検索して同期します。コントローラーの電源を切って再起動した場合、アプリも再起動し同期しなおします。

④電源と充電

iOS が接続されていない場合、約 48 時間連続で使用可能です

コントローラーの表示パネルには残量がパーセントで表示されています

コントローラーが作動しない場合は 5V IN の電源を使って充電、使用できます

長時間使わない時は定期的にバッテリーを点検し容量を確認してください

長期間放置し、過放電の状態が長くなるとバッテリーの寿命が短くなりますので注意してください

⑤機器のメンテナンス

できるだけ、乾燥した環境に保管してください。湿度が多いと水分やかびが発生しやすく、機器が損傷することがあります。